

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200448 2012-1440 2012/08/23 (事故発生地) 神奈川県	除湿機 燦坤日本電器(株) T S I - D H 4 2 0	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、○建物が全焼し、現場に当該製品があった。○当該製品本体は、焼損が著しく、樹脂製の外郭が焼損、焼失していたが、本体から発火した痕跡は認められなかった。○電源コードに溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕かの特定はできなかった。●当該製品の電源コードに溶融痕が認められたが、電源コードの溶融痕が一次痕か二次痕か特定できず、事故発生状況等も不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/09/19)
A201200547 2012-1780 2012/10/16 (事故発生地) 北海道	温水洗浄便座 アイシン精機(株)((株)) I N A X (現 L I X I L) ブランド) C W - K 3 1 ((株) I N A X (現 (株) L I X I L) ブランド)	飲食店で異臭に気付き確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品を最後に使用してから約2時間半後に、当該製品側面にある操作部と周辺が焼損していた。○操作部の制御基板は、上方の樹脂製部品が焼失し、それに沿って制御基板が焼損していた。○制御基板の温水制御用電子部品が配置された箇所が著しく焼損し、基板裏面側のパターンの一部が焼失し、溶融痕が認められた。また、当該箇所を覆っていたポッティング材が焼損していた。●当該製品の制御基板の温水制御用電子部品付近から発火した可能性も考えられるが、外郭の焼損も著しく、外部からの延焼の可能性も考えられることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/10/26)
A201201027 2012-3477 2013/03/06 (事故発生地) 神奈川県	空気圧縮機 西芝電機(株)((株)東 芝(現 東芝産業機器シ ステム(株))ブランド) G P 5 - 4 S 8 ((株)東 芝(現 東芝産業機器(株))ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品、工具箱、防水型コンセントに焼損が認められた。○当該製品の電源コードが焼損し電源スイッチの端子台から外れていた。○当該製品の圧力スイッチの外郭(ABS樹脂)に焼損が認められた。○当該製品の電動機、配線に電気的な過熱及び短絡した痕跡は認められなかった。○当該製品の押しボタンスイッチに荒れ及びスパークの痕跡は認められなかった。●当該製品の電源コードが焼損し電源スイッチの端子台から外れており、圧力スイッチにも焼損が認められたが、電源コード及び圧力スイッチの詳細が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/03/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300387 2013-1512 2013/08/08 (事故発生地) 福岡県	コンセント パナソニック（株） WN1821	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の片側の受刃周辺が焼損しており、接続されていた屋内配線も被覆が炭化・焼損していた。○焼損した受刃について、電源プラグとの接触部には特に異常は確認されなかった。○当該製品に差し込まれた屋内配線の芯線は、細くなって表面が荒れているなど、焼損が著しかった。○接続端子内部の部品が一部確認できなかった。●当該製品の屋内配線接続部で接触不良が発生し、異常発熱したものと考えられるが、屋内配線の芯線の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/02)
A201300435 2013-1659 2013/08/18 (事故発生地) 宮城県	ソーラー式充電器 (株)カイハウジャパン KH-SC01S	当該製品を自動車のダッシュボード上に置いていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○自動車内のダッシュボード上で当該製品を充電していた。○当該製品は著しく焼損していた。○当該製品はリチウムポリマー電池を内蔵していた。○取扱説明書には、「炎天下の車内等のような高温になる場所で使用・放置しない、充電は0℃～40℃の室内で行う」旨、記載されていた。●当該製品は、自動車内のダッシュボード上に放置されていたため、過熱により出火した可能性が考えられるが、焼損が著しいことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/24)
A201300470 2013-1838 2013/09/26 (事故発生地) 東京都	プラズマテレビ 松下電器産業（株）（現 パナソニック（株）） TH-37PX50	当該製品で視聴中、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損部分は、電源コードを接続しているACインレット部のみであり、勘合部の栓刃が溶融・焼失していた。○ACインレットの溶融した栓刃の一部は、電源コードの器具側のプラグ内部に残存していたが、アース部の勘合部は焼失し確認できなかった。○X線にて、電源コードの器具側のプラグ内部の確認を行ったところ、片極の栓刃に挿入不足が認められた。○ACインレット部と電源コードを交換したところ、正常に動作した。●当該製品のACインレット勘合部において、接続不良により接触抵抗が増大したため異常発熱し出火に至ったものと考えられるが、焼損が著しく、部品の一部が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/10/11)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300530 2013-2152 2013/10/27 (事故発生地) 大阪府	ヘアドライヤー 松下電工(株)(現 パナ ソニック(株)) EH549	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	○当該製品はスイッチ付テーブルタップ(4口)に接続されていた。○当該製品のスイッチの位置は、「HOT」「弱」「ターボ保持」状態であった。○樹脂製の外郭は、ターボスイッチ及び送風ファン周辺が溶融していた。○ターボスイッチ近傍には、内部基板とヒーター部を結ぶ配線の接続部が位置しており、内部基板の配線接続部が欠損していた。また、ターボスイッチには、当該欠損部が高温になったと思われる痕跡(樹脂の溶融)が認められた。○内部基板とヒーター部を結ぶ配線が内部基板近傍で断線しており、断線部に溶融痕が認められた。○その他の電気部品に発火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、断線していた内部配線に溶融痕が認められたことから、当該配線接続部近傍から発火したものと考えられるが、配線接続部が欠損しており、使用状況の詳細が不明であるため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/08)
A201300534 2013-2188 2013/10/03 (事故発生地) 福岡県	エアコン シャープ(株) AY-G22MGW	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○事故発生時、当該製品は使用されていなかった。○現場から回収された端子板及び配線の一部及び冷媒管の一部を確認した結果、出火の痕跡は認められなかった。○制御基板、電源コード等の電気部品が確認できなかった。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/11)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300552 2013-2238 2013/11/02 (事故発生地) 大阪府	電気除湿機 三菱電機ホーム機器(株) MJ-Z70WX	工場乾燥室で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は線香工場で線香の乾燥用として使用され正規品より小さい寸法のフィルターが装着されていた。○当該製品は外郭前面が焼失し右側面から背面側上部にかけて樹脂部が焼損、溶融していた。送風モーターのファン及び支持ケーシングは完全に溶融していた。内部には線香の付着が認められた。○電源基板には溶融樹脂が付着し基板上のコンデンサーに焼損が認められ電源基板ケースの一部が焼失していた。○機体内の電源コード及びモーターリード線に溶融痕が認められたがいずれも二次痕と判断されその他の電装部品にも発火の痕跡は認められなかった。○線香粉末を機体内に付着させた再現試験を行ったが再現には至らなかった。●当該製品は内部に付着した線香粉末がヒーターによる加熱により出火した可能性が考えられるが再現試験において再現に至らなかったことから製品起因か否かを含め原因の特定には至らなかった。 (火災)	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/19)
A201300558 2013-2263 2013/09/20 (事故発生地) 栃木県	液晶テレビ (株)東芝 32C7000	建物が全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。	調査の結果、○当該製品は、金属製のフレーム、スタンド、背面カバーを除きほとんど焼失していた。○残存したメイン基板の配線パターンに溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○配線はほとんどが焼失していたが、残存していたリード線に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存した電気部品には出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品もあることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300570 2013-2298 2013/11/14 (事故発生地) 新潟県	エアコン (株)長府製作所 RA-2226PV	当該製品を使用中、建物の2階部分を全焼する火災が発生し、1名が火傷を負った。現場に当該製品があった。	調査の結果、○当該製品は焼損が著しく、確認できた電気部品は、ファンモーター、電源コード、内外連絡線のみであり、制御基板、内部配線等は確認できなかった。○電源コードの室内機側の末端及び内外連絡線の数が所に溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕かは不明であった。○ファンモーターは、形状を留めていたが、全体的に炭化が認められた。●当該製品は焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/27)
A201300592 2013-2378 2013/11/11 (事故発生地) 茨城県	電気毛布 日本電熱(株)(東京芝浦電気(株)(現 東芝ホームテクノ(株))ブランド) CS-212(東京芝浦電気(株)(現 東芝ホームテクノ(株))ブランド)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は長期使用(約30年)により、コントローラーのプロテクター出口部の電源コードに屈曲ストレスが繰り返し加わって素線が徐々に断線、短絡し、火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、日本電熱株式会社及び東芝ホームテクノ株式会社では、HPにおいて電気毛布等の暖房器具の経年劣化に関する注意喚起を実施している。	(受付:2013/12/04)
A201300594 2013-2379 2013/11/07 (事故発生地) 宮城県	パネルヒーター サンライズ工業(株) ナイーブ	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は樹脂製の飼育ケージ底に敷いて使用され、飼育ケージ内では床材と飼育用ライトを使用して亀を飼育していた。○当該製品は上面の板の方が下面の板に比べて焼損が著しかった。○当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、ヒーターが一部焼失していた。●当該製品の上で使用していた樹脂製の飼育ケージ底板が燃えて抜け落ちたものと推定され、飼育に使用されていたライトが落下して床材を燃焼させた可能性も考えられるが、当該製品のヒーターが一部焼失して確認できないことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/04)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300651 2013-2602 2013/11/22 (事故発生地) 山口県	電気トースター (株)山善 PT-850	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品のヒーター、電源コード、電源スイッチ等の電気部品には溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○制御基板は焼損し、動作確認ができなかった。○焼き室直下のパン屑トレーが著しく焼損し、表面にはマーガリンと推定される油脂類の付着が認められた。○同等品を用いた再現試験では、ポップアップするまでの時間では、発火に至らなかったため、強制的に約20分間連続加熱すると、食パンを素焼きにした場合には発火しなかったが、マーガリンを塗った場合は発火が認められた。●当該製品にマーガリン等の油脂類を塗った食パンを加熱したため、油脂類が過熱し出火したものと推定されるが、同等品による再現試験では、ポップアップするまでの時間ではマーガリンを塗った食パンは発火しなかったことから、制御基板に不具合があった可能性もあることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/25)
A201300710 2013-3508 2013/12/02 (事故発生地) 福岡県	延長コード (株)福島明工社 MR2982	当該製品に電気製品を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○電気冷蔵庫の上部にある壁コンセントに差し込まれたマルチタップに当該製品が接続されていた。○当該製品の電源プラグから約2cmの位置で、両極とも素線の一部が断線しており、両極間の素線同士が一部接触した状態の溶融痕が認められた。○他の電気部品に電気的な異常は確認されなかった。●当該製品のコードの屈曲により内部の芯線が断線した際の火花が可燃性の壁材に着火したものと考えられるが、使用状況は不明であり、電源コードに屈曲が加わった原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/20)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300719 2013-3512 2013/12/19 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ 燦坤日本電器(株) TSK-5362Q	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○本体内部の電気部品のうち、電源スイッチ、転倒時オフスイッチ及び内部配線のほとんどが焼失しており確認することができなかった。○電源コードは本体のプロテクター一部から50cmの部位で断線し、断線部に溶融痕が認められたが一・二次痕の特定はできなかった。○残存していたその他の電気部品には発火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、製品内部の残存部品に発火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく内部配線、電源スイッチなどが確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/22)
A201300747 2013-3651 2013/12/27 (事故発生地) 奈良県	電気掃除機 ダイソン(株) DC12	当該製品の電源プラグを焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は電源プラグの中間部分から樹脂が噴出していた。○電源プラグ内部の片側の栓刃のカシメ部分の内、コード被覆と共にカシメている部分(コード押さえのカシメ)に断線と溶融痕が認められた。○プロテクター外側及びプラグ内部の素線に軽度のよじれが認められた。●当該製品は、電源プラグ内部のカシメ部付近に応力が加わった、又はカシメ不良によって電源コードが半断線状態となって過熱し、火災に至った可能性が考えられるが、カシメ部が溶融していることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/29)
A201300753 2013-3669 2013/12/27 (事故発生地) 富山県	電気ストーブ(オイルヒーター) ユー・ティー・シー・ジャパン(株)(デロンギ・ジャパン(株)が事業継承) UTAX-De'Longhi 470812G	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	調査の結果、○当該製品の焼損が著しく、スイッチ部や制御基板などの部品は確認できなかった。○当該製品内部の残存する電気部品及び配線に異常は認められなかった。○電源コード及び電源プラグに溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300760 2013-3699 2014/01/05 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ 神田無線電機(株) KWG-HE21000P	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、3名が負傷した。 (火災 重傷)	調査の結果、○当該製品の前面付近に毛布があった。○当該製品の保護網に繊維状の付着物が認められた。○当該製品は焼損が著しく、電源スイッチ及び転倒時OFFスイッチの可動接点は確認できなかった。○残存する電源コードや内部配線等の電気部品に熔融痕等の出火した痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/03)
A201300764 2013-3701 2013/11/19 (事故発生地) 長崎県	電子レンジ 松下電器産業(株)(現パナソニック(株)) 不明	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損が著しく、ノイズフィルター基板やタイマーモーターなどの部品は確認できなかった。○内部配線に熔融痕が認められた。○事故当時、当該製品が運転中であったのかは不明である。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/05)
A201300770 2013-3736 2014/01/23 (事故発生地) 群馬県	電気洗濯乾燥機 三洋電機(株)(現パナソニック(株)) AWD-ST86Z	建物を半焼する火災が発生し、1名が死亡し、2名が負傷した。現場に当該製品があった。 (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品は、事故当時運転されており、上蓋は、開いて背面に収納された状態で焼損していた。○当該製品の、焼損は著しく、表示基板及び制御基板の一部が確認できず、電源入力部の雑音防止用コンデンサーも確認できなかった。○当該製品はリコール対象機種であるが、対策は実施されており、対策部に熔融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○その他の電気部品、電気配線及びヒーター部に熔融痕等の出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は事故当時運転されており、残存した電気部品には出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品もあることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300800 2013-3845 2014/01/19 (事故発生地) 宮崎県	電気冷蔵庫 日立アプライアンス(株) R-824CB	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。 (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品の冷凍室や冷蔵室の庫内にススが付着して熱溶融しているものの、本体側面が著しく焼損していた。○機械室内は焼損しているものの、圧縮機、スターター及びオーバーロードリレーに出火の痕跡は認められなかった。○機械室内で断線した内部配線に溶融痕が認められた。○機械室内の圧縮機の周囲に繊維製品などの焼損物が散在していたが、小動物の糞などは認められなかった。●当該製品の内部配線に溶融痕が認められたことから、内部配線の断線によるスパーク等で周囲の可燃物に引火したものと推定されるが、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/19)
A201300801 2013-3843 2014/01/24 (事故発生地) 京都府	電気毛布 日本電熱(株) (株)東芝ブランド) CB-136 (株式会社東芝ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品は長期使用(約40年)により、柔軟性が低下したヒーター線が屈曲したまま重なりを生じたため、局部過熱して焼損に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、日本電熱株式会社及び株式会社東芝では、HPにおいて電気毛布等の暖房器具の経年劣化に関する注意喚起を実施している。	(受付:2014/02/19)
A201300841 2013-3990 2014/01/31 (事故発生地) 愛媛県	換気扇(床下用) (株)日本衛生センター SC-230	当該製品の内部部品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品の長期使用(15年以上)により、モーターの起動用コンデンサーが絶縁劣化し、コンデンサー内部で短絡が生じたため、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/03)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300864 2013-4072 2013/02/06 (事故発生地) 北海道	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 三洋電機（株） KR-H800	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。 (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、本体部分は金属製ヒーターガードしか確認できなかった。○残存する電源コードやプラグに異常は認められなかった。○当該製品の近くに布団があった。●当該製品のヒーター部に布団が接触し、火災に至った可能性も考えられるが、当該製品は焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/10)
A201300879 2013-4106 2014/03/03 (事故発生地) 熊本県	アンプ 日本ビクター（株）（現（株）JVCケンウッド） AX-Z911	店舗で当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品は5年前から縦置きにされ、通風孔の前に物が置かれて、製品内部に熱が溜まりやすい状況であった。○パワートランジスタの端子付近が焼損しており、縦置きした時パワートランジスタの直上に位置する樹脂製部品が焼失していた。○同等品を用いて再現実験を実施したところ、水平置きに設置したときよりも、縦置きにしたときはパワートランジスタの温度が17～18℃程度上昇するが、出火は再現できなかった。○取扱説明書には、「設置の際は通風孔を塞がない」旨記載されている。●当該製品を縦置きに設置したことにより、パワートランジスタがショートしたため、抵抗が異常過熱して出火した可能性が考えられるが、再現試験で出火に至らなかったことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/13)
A201300880 2013-4107 2014/02/20 (事故発生地) 広島県	IH調理器 象印マホービン（株） EZ-HA26	当該製品で調理中、その場を離れたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○使用者は、蒸し器を使用して、当該製品で約1時間連続調理していた。○当該製品の側ケースはファンモーター取り付け部周辺に著しい焼損が認められたが、ファンモーターは確認できなかった。○電源コードは断線し、約10cmが確認できなかった。○IHコイル、IH基板等の電気部品には、出火した痕跡は認められなかった。●当該製品の残存した電気部品には出火した痕跡は認められなかったが、ファンモーター取り付け部周辺の焼損が著しく、ファンモーター及び電源コードの一部が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300887 2013-4111 2014/03/03 (事故発生地) 千葉県	ルーター（パソコン周辺機器） NECアクセステクニカ（株） PA-WR8170N-ST	当該製品に複数のパソコン周辺機器を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。（A201300888、A201300889と同一事故）	調査の結果、○当該製品のACアダプター本体は、基板の一部を残してほぼ焼失しており、トランスやコンデンサー等ほとんどの電気部品が確認できなかった。○ACアダプターのACコード及びDCコードは、被覆が焼失していたが、コード芯線に熔融痕等出火した痕跡は認められなかった。また、ACプラグ及びDCプラグから出火した痕跡は認められなかった。○当該製品本体は、樹脂製ケースに焼損が認められず、内部から出火した痕跡も認められなかった。●当該製品は、ACアダプター本体の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/14)
A201300900 2013-4151 2014/02/21 (事故発生地) 千葉県	電気炊飯器 象印マホービン（株） NP-CB10	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は炊飯中であった。○当該製品は樹脂部品が焼失し、外郭（金属製）は背面側と正面から見て左側の焼損が著しい状態であったが、内がまに異常過熱の痕跡は認められなかった。○背面側に内蔵されているコードリール部（電源プラグを含む電源コード）は確認できなかった。○加熱コイル、電源基板、IH基板、表示基板、ヒーター（蓋、胴部）、内部配線に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の電源プラグを接続していた延長コードのタップは、確認できなかった。●当該製品の残存部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300909 2013-4179 2014/03/06 (事故発生地) 京都府	エアコン 三菱電機(株) MSZ-J289-W	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	○当該品は室内機、室外機とも著しく焼損していたが電源コードを除き室内機及び室外機の電装部に発火の痕跡は認められなかった○端子台基板に接続した電源コードの断線部に熔融痕が認められ残留長から電源コード収納スペース近くで断線していると考えられた○端子台基板に接続された内外接続線の端部に鋭角の切断面が認められ端部直近に中間接続端子の一部と考えられる金属片が溶着していた。現場に残留していた2組の断線した内外接続線の端部にも鋭角の切断面が認められ一部端部直近に中間接続端子の一部と考えられる金属片が溶着していた●当該品は束ねられた電源コードが異常発熱して発火に至った可能性、中間接続端子で接続されていた内外接続線が接続不良により異常発熱して発火に至った可能性が考えられたが詳細な設置状況が不明であり焼損が著しく確認できない部品があることから製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/20)
A201300913 2013-4181 2014/03/12 (事故発生地) 京都府	扇風機 東京芝浦電気(株)(現東芝ホームテクノ(株)) SF-35E(モータ部分のみ)	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の長期使用(約45年)により、モーター巻線又はコンデンサーの絶縁性が劣化し、短絡が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	同社は、2007年(平成19年)9月7日からホームページに告知を掲載し、長期使用の扇風機に対する注意喚起を行っている。	(受付:2014/03/20)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300923 2013-4221 2014/01/23 (事故発生地) 高知県	電気ストーブ（ハロゲン ヒーター） (株)千住 PH-1211	建物2棟を全焼、1棟を半焼する火災 が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、金 属部品のみ残存していた。○前面ガードの表側 には、熔融・焼損した樹脂の付着が認められ た。○基板、電源スイッチ等の電気部品は確認が できなかった。●当該製品の焼損が著しく、確 認できない部品もあることから、製品起因か否 かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2014/03/25)
A201300924 2013-4222 2014/02/13 (事故発生地) 大阪府	電気あんか (株)広電 CAS-35A	当該製品を使用中、異臭がしたため確 認すると、当該製品及び周辺を焼損する 火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品は端部から放射状に 焼損していた。○焼損部分のヒーター線は焼失 し、残存部の先端にはショート痕は認められな かった。○電気接続部、温度ヒューズ、サーモ スタットには、出火につながる異常は認められ なかった。○使用者は電源コードを本体に巻き 付けて保管していた。●当該製品は、約8年の 使用によって、ヒーター線が絡まって蓄熱によ り焼損した可能性が考えられるが、ヒーター線 の一部が確認出来ないため、製品起因か否かを 含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2014/03/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300928 2013-4223 2014/02/04 (事故発生地) 兵庫県	電気洗濯機 東芝家電製造(株)(現 東芝ホームアプライアンス (株)) VH-30S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	○当該品は2～3年前にリサイクルショップから中古で購入されたもの。○コンデンサーと閉端接続端子間の内部配線に他の配線の一部が溶着し溶融痕が認められたが大きな気泡が多数認められたため一次痕か二次痕かの特定はできなかった。○電源コードの本体内の引込み部周辺で両極の芯線が断線し先端に溶融痕が認められたが内部配線の溶融痕よりも電源側に近いことから二次痕と判断された。○脱水槽の蓋スイッチ及び一部の内部配線類は確認できなかった。○残存していたその他の電気部品(モーター、タイマー、コンデンサー)及び配線類に発火の痕跡は認められなかった。●当該品の回収された電気部品及び内部配線類には発火の痕跡は認められなかったが一部回収されていない部品(脱水槽の蓋スイッチ、内部配線の一部)があり中古品として購入した以前の使用状況も確認できないことから製品起因か否かを含め事故原因特定に至らなかった (火災)	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/26)
A201300936 2014-0014 2014/03/09 (事故発生地) 埼玉県	電気洗濯機 パナソニック(株) NA-F502K	建物が全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。	調査の結果、○当該製品は焼損が著しく、金属部品のみが残存していた。○制御基板、スイッチ、センサー等の殆どの電気部品が確認できなかった。○モーター、回収された内部配線、電源コードに溶融痕等出火した痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300938 2014-0015 2013/01/23 (事故発生地) 千葉県	電気式床暖房 秀朋(株)(山中産業(株) ブランド) TTK-8021	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の発熱シートは、座布団が置かれた付近の焼損が著しかった。○焼損した発熱シートに釘打ちの痕跡は認められなかった。○発熱シート内部の発熱体の確認はできなかった。○焼損した座布団は廃棄されていたため確認できなかったが、同等品に座布団を置いた再現試験での発熱シート温度は65℃で発火には至らなかった。●当該製品は焼損が著しく、発熱体の一部が確認できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/28)
A201400021 2014-0200 2014/01/07 (事故発生地) 三重県	携帯電話機 ZTEジャパン(株)(ソフトバンクモバイル(株) ブランド) みまもりケータイ3型式: 202Z(ソフトバンクモバイル株式会社ブランド)	当該製品を充電中、建物を全焼する火災が発生し、6名が軽症を負った。(A201400109と同一事故) (火災)	調査の結果、○当該製品本体及び充電用卓上ホルダーに出火の痕跡は認められなかった。○当該製品のバッテリーは、外部から熱を受けて焼損した痕跡が認められた。○ACアダプターは基板上のヒューズ抵抗及びダイオードブリッジに出火の痕跡は認められなかったが、栓刃、コンデンサー、トランス等の電気部品は確認できなかった。●当該製品の基板、バッテリー及び充電用卓上ホルダーに出火の痕跡は認められなかったが、ACアダプターの焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/04/10)
A201400044 2014-0279 2014/04/05 (事故発生地) 愛知県	電気冷蔵庫 吉井電気(株) ER-501	当該製品を延長コードに接続していたところ、当該製品の電源コード・プラグ部及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。 (火災)	調査の結果、○現場の部屋はゴミが散乱しており、当該製品と延長コードのタップ部分がゴミ等と一緒に焼損していた。○電源コードは断線して溶融痕が認められたが、二次痕であった。○電源プラグは焼損し、片側の栓刃が電源プラグ内部で溶断していたが、もう一方の栓刃に溶融や変形等の異常は認められなかった。○他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○延長コードのタップ刃受けに、溶融等の異常は認められなかった。●当該製品は、電源プラグの栓刃の片側がプラグ内部で破断したため、スパークが生じて出火に至ったものと考えられるが、栓刃が破断した原因が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/04/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400054 2014-0303 2014/02/15 (事故発生地) 三重県	発電機（携帯型） デンヨー（株） GA-2606U2	車の荷台で当該製品を使用中、停止したため再始動しようとしたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品を始動しようとした際、マフラーから炎が吹き出し、荷台に漏洩していた燃料に引火した。○当該製品は前面側より背面側の焼損が強かった。○前面側のコンセントや発電コイル等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○燃料タンクに燃料漏れは認められなかったが、燃料フィルター及びゴム製送油管が焼損し、キャブレター（気化器）内部の樹脂製フロートも溶融していた。○エンジン本体に焼き付きは無く、異常発熱の痕跡は認められなかった。●当該製品の燃料送油経路に燃料漏れがあったため、エンジンの燃焼に異常が生じてマフラーから炎が吹き出し、漏れた燃料に引火した可能性が考えられるが、燃料送油経路が焼失しているため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/04/25)
A201400106 2014-0500 2014/05/02 (事故発生地) 静岡県	除湿乾燥機 松下エコシステムズ（株） （現 パナソニックエコシステムズ（株）） F-Y100Z3	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の外郭樹脂の底面は焼損していなかったが、上方の焼損が著しかった。○本体上方に配置している電源基板は回収されておらず、確認することができなかった。○電源コードに溶融痕が認められたが二次痕であった。○送風ファンモーター等のモーター類、ヒーター、マイナスイオン発生器等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/05/22)
A201400109 2014-0503 2014/01/07 (事故発生地) 三重県	携帯電話機 ZTEジャパン（株）（ソフトバンクモバイル（株）ブランド） PocketWiFi 型式：203Z（ソフトバンクモバイル株式会社プラン	当該製品を含む複数の携帯電話機を充電中、建物を全焼する火災が発生し、6名が煙を吸うなど軽症を負った。（A201400021と同一事故）	調査の結果、○当該製品のUSBコネクタに出火の痕跡は認められなかった。○その他の基板、バッテリー、充電器等の電気部品は確認することはできなかった。●当該製品の残存している部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認出来ない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/05/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400125 2014-0561 2014/05/18 (事故発生地) 大阪府	電気冷蔵庫 松下冷機(株)(現 パナソニック(株)) NR-59M/A	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○電源プラグは当該製品右側上部の壁に設置されていた2ロコンセントに接続されており、電源プラグから約5cmの位置で電源コードが異極間短絡した状態で断線し、先端に溶融痕が認められた。○庫内の温度調節ダイヤルは「切」位置に設定されていた。○外郭は天面全体が焼損していたが、庫内及び背面下部の機械室に焼損は認められなかった。○当該製品は製造後20年以上経過していた。●当該製品の電源コードに溶融痕が認められたことから、断線部から出火した可能性が高いと考えられるが、事故に至るまでの電源コードの配線状況や取扱状況及びコード被覆の劣化状態が確認できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/05/29)
A201400158 2014-0663 2014/05/19 (事故発生地) 千葉県	換気扇 富士工業(株) BDR-3H-754BL	当該製品を使用中、当該製品から発煙する火災が発生した。	調査の結果、○モーター内部が焼損しており、巻線部にレイヤショート痕が認められた。○モーターカバーに清掃された痕跡が認められた。○モーターカバーには、通風用孔が数箇所設けられていた。○モーター内部に液体が浸入した痕跡が認められたが、成分は特定できなかった。○他の電気部品に、異常発熱した痕跡は認められなかった。○当該製品は製造から16年10か月経過していた。○取扱説明書には、「電気製品には、水をつけたり、かけないこと。」、本体には、「水や洗剤スプレーをかけない。」旨、記載されている。●当該製品のモーター内部に液体が浸入した痕跡が認められたことから、浸入した液体がモーター巻線に付着し、絶縁劣化させたため、レイヤショートが生じて異常発熱し、発煙したものと推定されるが、液体が浸入した経緯が特定できなかったことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/06/11)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400167 2014-0704 2014/04/03 (事故発生地) 三重県	空気清浄機 日立アプライアンス(株) EP-EX50	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災 CO中毒)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、外郭樹脂が焼損して塊になっていたが、底面は形状が残っていた。○電源基板の銅箔パターンにも電氣的な溶融痕は認められず、電流ヒューズも溶断していなかったが、基板上の電気部品が一部脱落し、確認できなかった。○その他のファンモーターやシャッターモーター等の電気部品に、出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損が著しく、確認できた電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認出来ない部品があることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/06/18)
A201400168 2014-0717 2014/01/03 (事故発生地) 兵庫県	延長コード コーナン商事(株) KMT08-0625	店舗で延長コードに接続された当該製品に複数の電気製品を接続して使用していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201400169と同一事故)	調査の結果、○当該製品の電源プラグ部及びタップ部には出火の痕跡は認められなかった。○電源コードの中間部分が細切れに断線し、断線部の先端に溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕かの特定はできなかった。●当該製品は、電源コードが半断線状態となり、異極間で絶縁破壊しスパークにより発火したものと考えられるが、焼損が著しく確認出来ない部分があり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/06/19)
A201400211 2014-0859 2014/06/22 (事故発生地) 東京都	電気シェーバー パナソニック(株) ES-ELV9	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者が当該製品本体を事故翌日に廃棄したため、製品内部部品(リチウムイオンセル等)の確認は出来なかった。○事故発生時に撮影した写真から、本体の外郭樹脂は焼損していた。○洗浄充電器内部の電気部品(制御基板、ファンモーター、ポンプモーター、ヒーター線)に出火した痕跡は認められなかった。○洗浄充電器側の充電接続端子部に溶融は認められなかった。○ACアダプターの出力電圧に異常は認められなかった。●当該製品本体は廃棄され、製品内部を確認できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/07/11)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400215 2014-0948 2014/06/29 (事故発生地) 東京都	エアコン 三菱重工業(株) SRK50SF2	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品のファンモーターのコネクター部の端子に溶融痕が認められた。○その他の電気部品及び内部配線に出火の痕跡は認められなかった。○使用者は定期的(1~2回/年)に市販のスプレー式洗剤を使用していた。●当該製品は、使用者が市販のスプレー式洗剤で熱交換器を洗浄した際に、洗剤がファンモーターの端子部に付着し、端子間でトラッキング現象が生じて出火に至った可能性が考えられるが、ファンモーターに洗剤が付着しているか分析ができず、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/07/14)
A201400237 2014-1020 2014/06/08 (事故発生地) 長崎県	コンセント 松下電工(株)(現 パナソニック(株)) WF3002E	当該製品にエアコンを接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の刃受金具に過熱の痕跡が認められ、刃受けの間隔が広がっていた。○差し込まれていたエアコンの電源プラグの栓刃には、当該製品の刃受けと接する箇所に溶融痕が認められるほか、電源プラグ内部の栓刃周辺の樹脂が炭化し、栓刃と電源コードカシメ部にも溶融痕が認められた。○エアコンは1年6か月前に取り付けられており、施工当時の情報は入手できなかった。●当該製品の刃受けとエアコンの電源プラグ間で接触不良が生じて異常発熱し、栓刃間で短絡が生じて出火に至ったものと推定されるが、接触不良が生じた原因が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/07/24)
A201400251 2014-1071 2014/07/22 (事故発生地) 鹿児島県	エアコン パナソニック(株) CS-229TB	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。	調査の結果、○事故当時、当該製品は運転していなかった。○ファンモーター及びリード線部に異常は認められなかった。○制御基板上の確認できた部品に出火の痕跡はみられなかったが、焼損が著しく、基板の大部分が確認できなかった。○端子台は電源コード接続部のファストン端子のみが確認でき、端子は破断していたが溶融等の異常は認められなかった。●当該製品のうち確認できた部品に、溶融痕等の異常が認められなかったが、制御基板など一部の電気部品が確認できないため、製品起因か否かを含め、出火原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/01)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400264 2014-1122 2014/07/23 (事故発生地) 滋賀県	エアコン（室外機） ダイキン工業（株） AR40DDP	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の内部基板のコンプレッサー配線接続部近傍で異常発熱が生じ、発火に至ったものと推定されるが、配線接続部周辺の基板が焼失し確認できないことから、発火に至った原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/05)
A201400280 2014-1180 2014/07/28 (事故発生地) 群馬県	照明器具 (株) ヤザワコーポレーション P16RD	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、金属、ガラス以外の大部分が焼失しており、引掛シーリング側の端子は確認ができなかった。○ソケット側の端子及び電源コードには、溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存した電気部品には出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品もあることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/12)
A201400306 2014-1279 2014/08/19 (事故発生地) 神奈川県	太陽電池モジュール（太陽光発電システム用） 京セラ（株） KJ61P-4AYCB/ KJ50P-4AYCB	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品本体から出火の痕跡は認められず、ケーブルに溶融痕が確認されたことから、ケーブルを取付支持金具に挟み込んだことにより、ケーブルの芯線が半断線となり、異常発熱して周辺を焼損したものと推定される。なお、事業者が指定した業者の修理において、配線の適切な処置を施していなかったことも事故発生に影響したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/08/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400329 2014-1327 2014/08/17 (事故発生地) 福岡県	携帯型電気冷温庫 燦坤日本電器(株) TK-CW15	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は背面から天面にかけて焼損し、特に背面上部の左側が著しく焼損していた。○電源基板接続部付近の内部配線が断線しており、断線部に溶融痕が認められた。○当該製品の電源基板及び送風機モーターは確認できなかった。●当該製品の焼損が著しく、一部の電気部品が確認できないことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/09/04)
A201400337 2014-1323 2014/08/28 (事故発生地) 茨城県	食器洗い乾燥機(ビルトイン式) 松下電器産業(株)(現パナソニック(株))(クリナップ(株)ブランド) NP-P45X1S1CP (クリナップ(株)ブランド) ド:型式CWPM-45S	火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のヒーター用ドアスイッチと配線を接続するファストン端子が、製造時の不具合により変形していたため、接触不良により異常発熱し出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/09/05)
A201400409 2014-1527 2014/09/27 (事故発生地) 宮城県	ノートパソコン パナソニック(株) CF-S10DENDP	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、火災に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2014/10/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400434 2014-1596 2014/10/06 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン パナソニック（株） CF-S10CYQDR	当該製品を充電中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、火災に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック（特定の期間に製造した電池セルを使用したもの）について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2014/10/17)
A201400497 2014-1790 2014/07/25 (事故発生地) 東京都	延長コード (株)ヤザワコーポレーション SNS22W	当該製品にコーヒーマーカーを接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201400485と同一事故)	調査の結果、○当該製品は、事故発生以前から、本体タップ部で異音・発煙が発生していた。○当該製品は、本体タップ部の焼損が著しく、外郭樹脂は焼失しており、刃受け金具など一部の金属を残して、金属部品の大部分が焼失していた。○残存していたタップ内部の配線金具の断線箇所にも溶融痕が認められた。○当該製品に接続していたコーヒーマーカーの栓刃に溶融やスパーク痕等の異常は認められなかった。○当該製品に接続していたコーヒーマーカーに出火痕跡は認められなかった。●当該製品は、タップ内部で異常発熱したことで火災に至ったものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/12)
A201400499 2014-1784 2014/11/06 (事故発生地) 埼玉県	ノートパソコン パナソニック（株） CF-S10EYBDR	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、火災に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック（特定の期間に製造した電池セルを使用したもの）について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2014/11/12)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400500 2014-1807 2014/09/14 (事故発生地) 三重県	照明器具（ソーラー充電式） カバダ（株） 36LED	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。（A201400501と同一事故）	調査の結果、○当該製品ソーラーパネルが著しく焼損していた。○ソーラーパネル内部のリチウムバッテリーは焼損が著しく、セル内部の極板の大部分が焼失していた。○制御基板は焼損していたが、溶融痕等の異常は認められなかった。○LEDライト及びソーラーパネルと接続するコードに溶融痕等の異常は認められなかった。○当該製品と並べて使用していた別型式品についても、ソーラーパネル内部のリチウムバッテリーの焼損が著しく、他の電気部品に溶融痕等の異常は認められなかった。●当該製品または当該製品と並べて使用していた別型式品のリチウムバッテリーが内部短絡したため出火したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/13)
A201400501 2014-1808 2014/09/14 (事故発生地) 三重県	照明器具（ソーラー充電式） カバダ（株） 48LED	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。（A201400500と同一事故）	調査の結果、○当該製品ソーラーパネルが著しく焼損していた。○ソーラーパネル内部のリチウムバッテリーは焼損が著しく、セル内部の極板の大部分が焼失していた。○制御基板は焼損していたが、溶融痕等の異常は認められなかった。○LEDライト及びソーラーパネルと接続するコードに溶融痕等の異常は認められなかった。○当該製品と並べて使用していた別型式品についても、ソーラーパネル内部のリチウムバッテリーの焼損が著しく、他の電気部品に溶融痕等の異常は認められなかった。●当該製品または当該製品と並べて使用していた別型式品のリチウムバッテリーが内部短絡したため出火したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/13)
A201400504 2014-1803 2014/10/23 (事故発生地) 神奈川県	電気カーペット 日本電熱（株）（（株）電響社ブランド） DK-20NU（株式会社電響社ブランド）	当該製品を使用中、当該製品のコントローラー部を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のコントローラーケース内の基板にあるリレー内部で異常発熱したことにより、リレーの外郭樹脂が焼損したものと考えられるが、異常発熱が生じた原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/14)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400527 2014-1887 2014/11/17 (事故発生地) 神奈川県	エアコン 三菱重工業(株) SRK40ZF2-W	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のファンモーターのコネクターが異常発熱したため焼損したものと考えられるが、コネクターの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/25)
A201400592 2014-2078 2014/12/07 (事故発生地) 埼玉県	電気式浴室換気乾燥暖房機 マックス(株)(トステム(株)(現(株)LIXIL)ブランド) BS-58H(トステム(株)(現(株)LIXIL)ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、長期使用(約10年)により当該製品の温度ヒューズ内部で接触不良が生じて亜酸化銅を生成し周辺の樹脂が焼損したものと考えられるが、温度ヒューズの溶融が著しいことから原因の特定には至らなかった。	マックス株式会社及び株式会社LIXILでは、事故の再発防止を図るため、平成27年6月3日にホームページで公表、平成27年6月4日に新聞社告を行い、当該製品を含む対象製品について無償部品交換を実施している。	(受付:2014/12/18)
A201400596 2014-2086 2014/12/02 (事故発生地) 北海道	サーキュレーター (株)日立製作所(現日立アプライアンス(株)) C-60	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は内部の焼損が著しく、内部配線には溶融痕が認められたことから、製品内部から出火したものと考えられるが、製品内部の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/12/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400743 2014-2598 2015/01/31 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン パナソニック（株） CF-S10EYADR	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、火災に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック（特定の期間に製造した電池セルを使用したもの）について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2015/02/10)
A201400757 2014-2664 2015/02/03 (事故発生地) 東京都	電気マット (株) ワールドジェイビー 12769	店舗で当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生し、2名が軽傷を負った。	調査の結果、当該製品のヒーター線や製品内部が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/16)
A201400758 2014-2665 2015/02/05 (事故発生地) 北海道	ノートパソコン パナソニック（株） CF-S10CYPDR	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、火災に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック（特定の期間に製造した電池セルを使用したもの）について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2015/02/16)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201400771 2014-2707 2015/02/10 (事故発生地) 富山県	除湿乾燥機 松下エコシステムズ(株) (現 パナソニックエコシ ステムズ(株)) F-YZA100	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品の焼損は著しく、確認 できない部品があったことから、製品起因か否 かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2015/02/23)
A201400845 2014-2896 2015/03/03 (事故発生地) 兵庫県	ガス温水暖房用温風機(フ ァン付コンベクター) 三洋電機(株)、(大阪ガス (株)ブランド) DH-10FEAR(大 阪ガス株式会社ブランド: 型式(4)49-950)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発 生した。 (火災)	調査の結果、当該製品のマイクロスイッチの リード線接続端子が溶断していたことから、製 品内部から出火したものと考えられるが、確認 できない部品があったことから、事故原因の特 定には至らなかった。	三洋電機株式会社は、長期使用に伴う発 煙、発火に至る可能性があるとして平成 27年5月14日にホームページに情報を 掲載するとともに、同月15日に新聞掲載 を行い、当該製品を含む対象製品について 、使用の中止を呼びかけている。	(受付:2015/03/16)
A201500005 2015-0043 2015/02/13 (事故発生地) 東京都	充電器(バッテリー用) デンゲン(株) ATB-73	公的機関で当該製品を使用中、当該製 品から発煙し、当該製品の内部部品を焼 損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品のロータリースイッチ の接点に組立不良があったため、スイッチのつ まみを目盛りの中間位置にした際に接点間が短 絡し、配線に過電流が流れて発煙したものと推 定される。	デンゲン株式会社は、事故の再発防止を 図るため、販売店を通じて使用者に連絡し 、当該製品の回収、点検を実施している。	(受付:2015/04/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201500043 2015-0137 2015/04/05 (事故発生地) 東京都	電子レンジ 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) NE-SS23	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品は制御基板上のフィルムコンデンサーの不具合により、コンデンサー内部で絶縁破壊が進行し、異常発熱を生じて発煙・焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/16)
A201500058 2015-0162 2015/04/15 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン パナソニック(株) CF-S10CYQDR	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、火災に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2015/04/21)
A201500104 2015-0288 2015/04/09 (事故発生地) 福岡県	延長コード (株)福島明工社 MK9206	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品のコード中央部が断線し、溶融痕が認められたが、当該製品の一部が確認できないため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/05/14)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500115 2015-0306 2015/05/07 (事故発生地) 埼玉県	IH調理器 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) CH-MS6C	当該製品を使用中、当該製品の内部部 品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品は基板上のリレー接点 部の異常発熱により、リレーの外郭樹脂等が焼 損したものと考えられるが、リレー接点の焼損 が著しいため、接点部が異常発熱した原因の特 定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2015/05/18)
A201500147 2015-0505 2015/05/22 (事故発生地) 岐阜県	電子レンジ (株)千石(岩谷産業(株) ブランド) IM-574(岩谷産業株 式会社ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損す る火災が発生した。 (火災)	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチ の製造不良により、接点部でスパークが発生し 、出火に至ったものと考えられる。	販売事業者である岩谷産業株式会社は、 当該製品を含む対象機種について、平成 15年9月2日から複数回、新聞社告を掲 載するとともにテレビCM放送で注意喚起 を行い、対象製品について、無償改修(ス イッチ部の交換)を実施している。	(受付:2015/06/04)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300858 2013-4009 2014/02/15 (事故発生地) 東京都	石油給湯機付ふろがま (株)ノーリツ OTQ-415AY	当該製品を使用中、当該製品から発煙した。	当該製品は、経年的な劣化等を含め、燃焼状態が悪くなっている状況で降雪により機器の底部が半分程度埋もれた事で給気口部が閉塞され、燃焼空気の吸入が阻害され燃焼状態の悪化が進み、機器排気口から不完全燃焼による煙が排出され、また過熱防止装置が作動して給湯できなくなったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/06)
A201400419 2014-1543 2014/09/30 (事故発生地) 茨城県	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-11	当該製品のタイマーをセット後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の空だき防止装置が防止装置をう回して点火できるような改造がなされ、空だき防止装置が作動しない状態で浴槽排水栓の閉め方が不十分で水が抜け、空だきになった際に当該製品及び周囲を焼損するに至ったものと考えられるが、空だき防止装置が改造された経緯が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/10)
A201400505 2014-1801 2014/10/29 (事故発生地) 栃木県	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-11	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品が空だき状態で運転された際に、空だき防止装置が作動しなかったために事故に至ったものと推定されるが、当該製品内部の焼損が著しいことから空だき防止装置が作動しなかった原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/14)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201400618 2014-2160 2014/12/12 (事故発生地) 福島県	石油給湯機 (株)ノーリツ OQB-3000Y	当該製品を使用したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品内部のオイルトレーナー付近が焼損し、オイルトレーナーにつながる接続金具に緩みが認められたことから、漏れた灯油に引火して出火したものと考えられるが、焼損が著しく、接続金具が緩んだ原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/12/25)
A201400632 2014-2280 2014/12/16 (事故発生地) 長野県	油だき温水ボイラ (株)長府製作所 MO-40S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、経年劣化により、バーナーが不完全燃焼又は着火不良状態になっており、送風機吸気口に逆火を起こし、そこから配線被覆に着火して油電磁ポンプが損傷し、流出した灯油に着火延焼拡大したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/05)
A201400660 2014-2362 2015/01/05 (事故発生地) 茨城県	石油給湯機付ふろがま (株)コロナ UKB-3300TXA	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、熱交換器の胴体に亀裂が生じ、亀裂部から燃焼室の高温になった燃焼ガスが内部に排出したため、電磁ポンプに使用されているリングが過熱されて気密性が低下・灯油が漏れ、加熱されて気化し、内部の火源により着火し火災に至ったものと推定されるが、それに至る経緯が不明であるため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400664 2014-2381 2015/01/02 (事故発生地) 京都府	石油ストーブ（開放式） (株)トヨトミ RCA-104	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は長期使用（約24年間）により、脱臭フィルターのスポット溶接が外れて燃焼筒の上にかぶさったことから、排気ガスが燃焼筒から抜けにくくなり、酸素供給が絶たれ、炎が大きくなって下方向に溢れることで周囲の樹脂部品等を焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/15)
A201400670 2014-2383 2015/01/05 (事故発生地) 岩手県	石油温風暖房機（開放式） 日立熱器具（株）（現 日立アプライアンス（株）） OVF-320AX	当該製品を点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の内部配線が断線してスパークが発生し、本体内に堆積したホコリに着火して出火したものと推定されるが、焼損が著しく内部配線が断線した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/16)
A201400710 2014-2506 2015/01/17 (事故発生地) 福岡県	石油ストーブ（開放式） (株)コロナ RX-296W	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生しており、建物を全焼した。	当該製品には出火に至るような異常は確認されなかったものの、当該製品の焼損が著しく、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/01/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400721 2014-2545 2015/01/27 (事故発生地) 茨城県	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-C210Y	当該製品の給油タンクを引き抜いたところ、灯油が漏れ、当該製品を焼損する火災が発生した。	給油後のカートリッジタンクを本体にセットし直す際に、灯油がこぼれ、本体の火がこれに引火したものと考えられるが、灯油がこぼれた原因が、半ロックによるものか、カートリッジタンク給油口ふたに混入した異物の影響によるものかは不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/04)
A201400726 2014-2568 2015/01/26 (事故発生地) 静岡県	屋外式（RF式）ガス給湯付ふろがま（LPガス用） 高木産業（株）（現 パーパス（株）） TP-FQ160	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は長期使用（約33年）により、ケーシング下部が腐食して欠落し、バーナー部分が露出していたため、周囲にあった可燃物がバーナーの火で着火し、出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「風呂釜の上や周囲には燃えやすいものを置かない」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/05)
A201400727 2014-2569 2015/01/24 (事故発生地) 鹿児島県	ガスこんろ（都市ガス用） リンナイ（株） RBG-30A3	当該製品を点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品右側器具栓内のOリングが、長期使用（約19年）により上側ロッドと接触することで摩耗して内径が広がったため、ガスが漏れ、引火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400749 2014-2620 2015/02/03 (事故発生地) 大阪府	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-3040	店舗で当該製品の給油タンクを引き抜いたところ、灯油が漏れ、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品に異常燃焼の痕跡はなく、使用者が給油タンクを抜いて給油を行い、給油口フタが完全にロックされていない状態であったため、当該製品に給油タンクを戻そうとした際に、給油口フタが開いて、燃焼筒の高温部に灯油がこぼれ、こぼれた灯油が発火したものと推定される。なお、取扱説明書や本体表示には、「給油口は『カチッ』と音がするまで強く押す」旨表記されている。	製造事業者であるコロナ株式会社では、平成20年9月17日に新聞社告及びホームページにおいて、使用時の注意喚起・啓発を実施するとともに、対象製品について、無償点検・修理を実施している。	(受付:2015/02/12)
A201400778 2014-2705 2015/02/12 (事故発生地) 岐阜県	石油給湯機 松下住設機器(株)(現 パナソニック(株)) OW-3PC	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は長期使用(約30年)により、ファンモーターが故障して送風用ファンが停止したため、燃焼空気が供給されず、異常燃焼が生じて送風用ファンの吸気口から本体内部に炎が吹き出し、樹脂製部品等を焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/24)
A201400803 2014-2767 2015/02/28 (事故発生地) 長野県	石油給湯機 (株) ノーリツ OQB-302YS	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の電磁弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと推定される。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日及び平成18年12月4日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2015/03/04)

<p>経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日</p>	<p>品名</p>	<p>事故通知内容</p>	<p>事故原因</p>	<p>再発防止措置</p>	<p>経済産業省又は 消費者庁 受付年月日</p>
<p>A201400837 2014-2851 2015/02/18 (事故発生地) 愛知県</p>	<p>石油ストーブ(開放式) (株)千石((株)グリーンウッドブランド) GKP-S241N((株)グリーンウッドブランド)</p>	<p>当該製品の給油タンクを引き抜いたところ、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。 (火災)</p>	<p>調査の結果、給油後に、当該製品のカートリッジタンクの蓋(口金キャップ)が閉まったと誤認し、当該製品にカートリッジタンクを戻した際に、蓋(口金キャップ)が外れて灯油が漏れ、漏れた灯油をふき取らずに使用したため、火災に至ったものと考えられるが、蓋が閉まったと誤認しやすい構造であったことも事故発生に影響している。</p>	<p>株式会社千石は、当該製品を含む対象機種について、平成22年9月1日に新聞社告を掲載し、また、ホームページへの情報掲載により、注意喚起を行うとともに、蓋の部品を変更したカートリッジタンクとの無償交換を実施している。</p>	<p>(受付:2015/03/13)</p>
<p>A201400849 2014-2890 2015/03/05 (事故発生地) 大阪府</p>	<p>ガスストーブ(ガスボンベ式) (株)旭製作所(岩谷産業(株)ブランド) STV-2(岩谷産業(株)ブランド)</p>	<p>当該製品を点火したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。</p>	<p>当該製品のガスボンベ交換作業がうまくできず、ガスが漏れたことにより、当該製品の周囲にガスが滞留し、点火とともに炎が上がり、近くにあった服に引火したものと推定されるが、事故品の焼損が著しく、ガバナ等からのガス漏れについては不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。</p>	<p>引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。</p>	<p>(受付:2015/03/16)</p>
<p>A201400879 2015-0002 2015/02/15 (事故発生地) 奈良県</p>	<p>ガスストーブ(ガスボンベ式) (株)旭製作所(岩谷産業(株)ブランド) STV-3(岩谷産業株式会社ブランド)</p>	<p>当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。</p>	<p>当該製品は焼損が著しく、樹脂部品はすべて焼損・溶解し、ガバナを含むダイカスト部品も一部変形・熔融していたが、事故当時の詳細状況が不明で、ガスボンベが発見されていないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。</p>	<p>引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。</p>	<p>(受付:2015/03/26)</p>

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400887 2015-0006 2014/10/09 (事故発生地) 福島県	石油温風暖房機（開放式） ダイニチ工業（株） FW-3280V	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生し、1名が軽傷を負った。	当該製品から漏れた灯油が、何らかの火源により引火し出火した可能性があるが、灯油が漏れた原因が不明であることから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/27)
A201400890 2015-0007 2015/03/13 (事故発生地) 岐阜県	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ KM-D27WY	当該製品を使用後、給油タンクを引き抜いたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、給油タンク先端のバルブのパッキンに亀裂が生じていたため、給油タンクを引き抜いた際に灯油が僅かに漏れ、漏れた灯油が天板等の高温部に滴下して発火したのと考えられるが、詳細な事故時の状況が不明のため、本体全体や周囲に延焼した原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/27)
A201500008 2015-0040 2015/03/24 (事故発生地) 京都府	石油温風暖房機（開放式） (株) コロナ FH-322DXD	当該製品を点火後、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の空気弁周辺の焼損が著しいことから、その周辺から発火したのと考えられるが、異常燃焼、油漏れ及び電装部品等に発火の痕跡は認められず、高圧部からの発火を想定した試験でも再現しなかったことから、原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/04/02)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500014 2015-0061 2015/03/24 (事故発生地) 長野県	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-11	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、 周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は機器の修理、点検及び空焚き防止 装置の作動状況を判定するため、一時的に使用 する点検用コネクタ（空焚き防止装置を働か せないようにするもの）を修理・点検後に戻し 忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空 焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、 火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む 対象機種について、修理・点検時の点検用 コネクタの戻し忘れによる空焚き事故が 発生したことから、事故再発防止のため、 平成19年7月27日にプレスリリース及 びHPに情報掲載し、点検用コネクタが 付属する全ての機種について、無償点検に より点検用コネクタの回収を実施。他の 対象機種と一部構造等が異なる2機種（C K-11及びCK-11S）は、空焚き防 止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作 動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点 検用コネクタの戻し忘れの可能性が高く なるため、安定的な作動確保のため基板交 換も実施。周知のため平成19年7月28 日に新聞社告、平成21年10月～平成 22年3月までTVCM放映、継続的に販 売・サービス店による修理・点検時に対象 機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポ スター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込み チラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2015/04/06)
A201500112 2015-0287 2015/05/08 (事故発生地) 広島県	ガストーチ (株)旭製作所(岩谷産業 (株)ブランド) CB-TC-CPRO3(岩 谷産業株式会社ブランド)	店舗で当該製品にガスボンベを接続し て使用中、当該製品及び周辺を焼損する 火災が発生した。	当該製品のガスボンベ取付け部の固定ネジに 締め付け不良があったため、取付け部にすき間 が生じてガスが漏れ、バーナーの火が引火して 火災に至ったものと推定される。	株式会社旭製作所は、平成26年12月 11日付けで新聞及びホームページに社告 を掲載し、固定ネジを規定トルクで締め付 け直した対策品との交換を実施している。	(受付:2015/05/15)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500141 2015-0461 2015/05/19 (事故発生地) 東京都	ガストーチ (株)旭製作所(岩谷産業 (株)ブランド) CB-TTC-CPRO3 (岩谷産業株式会社ブランド)	飲食店で当該製品にガスボンベを接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。 (火災)	当該製品のガスボンベ取付け部の固定ネジに締め付け不良があったため、取付け部にすき間が生じてガスが漏れ、バーナーの火が引火して火災に至ったものと推定される。	株式会社旭製作所は、平成26年12月11日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、固定ネジを規定トルクで締め付け直した対策品との交換を実施している。	(受付:2015/05/28)
A201500189 2015-0627 2015/06/10 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま用バーナー (都市ガス用) (株)世田谷製作所 TA-OK270UET	当該製品を点火しようとしたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部(整圧器)のダイヤフラム(ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁)に亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社世田谷製作所では、平成19年4月19日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2015/06/22)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日月	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201500208 2015-0683 2015/06/18 (事故発生地) 岩手県	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-11S	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクタ（空焚き防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクタの戻し忘れによる空焚き事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクタが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクタの回収を実施。他の対象機種と一部構造等異なる2機種（CK-11及びCK-11S）は、空焚き防止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクタの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月までTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2015/06/29)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300832 2013-3945 2013/10/28 (事故発生日) 神奈川県	手すり（窓用） 新日軽（株）（現 （株） L I X I L） 窓手摺EK型	当該製品に手を付いたところ、当該製品が窓枠から外れ、負傷した。 (重傷)	調査の結果、○使用者が窓枠に取り付けられていた当該製品に手をついたところ、当該製品が外れ、窓の外に転落した。○当該製品の左側のブラケットが窓枠から外れていた。○事業者及びN I T Eは、当該製品及び事故現場の調査を行うことができなかった。●当該製品及び事故現場を確認できなかったことから、製品起因か否かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/27)
A201400080 2014-0380 2014/03/02 (事故発生日) 東京都	折りたたみテーブル 藤沢工業（株） N T A - 1 8 6 0	公共施設で中学生が当該製品を片付ける際、天板を折り畳もうとしたところ、当該製品が倒れ、足指を負傷した。 (重傷)	○当該品は公共施設で使用されていた14台のうちの一つ○当該品は天板跳ね上げ操作レバー部のヒンジ部分の変形、レバー操作は固かった○事故当時使用者の他2～3名が当該品の片付けに加わっており使用者が天板跳ね上げ操作レバーを操作○当該品は事故後、天板を残しフレーム部、天板跳ね上げ操作レバー部等が交換され修理・交換後に保管されていた14台のうち1台であるとともにその14台から当該品を特定することが困難であったため調査できなかった●使用者が当該品天板を跳ね上げるため座席と反対側に立ちキャスター付近に足を置き天板跳ね上げ操作レバーを押しているうちに別の作業者が座席側で天板を大きな力で押し込んだため当該品が倒れたか別の作業者が使用者側へ押し込んだ力で天板が靴で固定されたキャスター部を支点に回転し転倒した可能性が考えられるが事故直後の当該品を調査できず、製品起因か否かも含め事故原因の特定に至らなかった	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/05/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400388 2014-1483 2014/08/15 (事故発生地) 和歌山県	踏み台（樹脂製） コーナン商事（株） T-1090	当該製品の天板部分に足を乗せたところ、当該製品が破損して負傷した。	調査の結果、当該製品は166kgの耐力を有していたが、踏み降り動作などで衝撃荷重が加わるような状態における耐力が不十分であったため、破損に至ったものと推定される。	コーナン商事株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成26年11月17日より、製品の回収を行っている。	(受付:2014/09/30)
A201400389 2014-1484 2014/08/27 (事故発生地) 兵庫県	踏み台（アルミニウム合金製） コーナン商事（株） KAF-3312H	当該製品を使用中、転倒し、負傷した。	調査の結果、○使用者が、当該製品の下から3段目の踏ざんに乗って作業中、突然脚部が折れて転倒し、頭部及び手足を打撲、裂傷を負った。○昇降面左側の支柱端部は、内側（踏ざん側）へ折れていた。○支柱端部（樹脂キャップ）に偏摩耗等は認められなかった。○当該型番製品は、（一財）製品安全協会のCPSA 0015 住宅用金属製脚立の認定基準及び基準確認方法に基づく支柱端部の曲げ試験等を満足していた。○当該製品を入手することができず、寸法、肉厚、硬さ等の詳細な調査ができなかった。●使用者が当該製品を使用中に何らかの要因でバランスを崩し、当該製品の上に身体が落下して支柱が折損したものと推定されるが、当該製品を入手することができず、詳細な調査ができないことから、製品起因か否かも含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/09/30)
A201400786 2014-2738 2015/02/04 (事故発生地) 埼玉県	草刈機 (株)丸山製作所 MB260U-C	大学で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。	当該製品は、イグニッションコイルの配線が本体部品と接触を起こしてスパーク火花が発生し、燃料漏れを起こしている当該製品の燃料に引火し、火災に至った可能性が考えられるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/26)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁日 受付年月日
A201300164 2013-0611 2013/05/05 (事故発生地) 福岡県	自転車 (株) エンドウ商事 F-1LVA76W	当該製品で走行中、転倒し、負傷した。	調査の結果、○使用者は、上り坂を立ち漕ぎで走行していて転倒している。○一番小さなギヤを緩めた状態で走行したところ、ギヤがギヤ台から滑り、一番大きなギヤではチェーン外れが生じた。○一番小さなギヤを締め付けた状態で走行したところ、ギヤがギヤ台から滑って空転したものの、チェーンは外れなかった。○一番小さなギヤは破損しており、その破面は錆が著しい状態であったことから、事故の起きる前に一番小さなギヤは破損した状態にあったと推定される。○一番小さなギヤの強度に異常は認められなかった。●当該製品の一番小さいギヤが破損していたためギヤの締め付けが緩くなり、ギヤのガタツキを生じてチェーンが外れ転倒に至ったものと考えられるが、ギヤが破損した原因は不明であり、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。 (重傷)	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/31)
A201300409 2013-1585 2013/08/11 (事故発生地) 千葉県	電動アシスト自転車 ヤマハ発動機(株) PM26	当該製品で走行中、転倒し、負傷した。	○走行中バッテリーが落ち車輪がバッテリーに乗り上げ転倒○走行中バッテリー落下の試験を実施、バッテリーは後輪タイヤ横に落下、タイヤに踏まれる状況は再現できず○説明書に「バッテリー上部をカチッと音がするまで車体側に押す」旨記述、手順通りバッテリー装着時正常固定されガタつきなど異常ナシ○バッテリーは車体側とバッテリー側両端子が接触してれば正常固定でなくても通電○バッテリー一部鍵穴に鍵を挿しバッテリー固定後、鍵を開錠するとバッテリー固定が解除、バッテリーが適正位置からわずかに動く。再度施錠操作の際バッテリーは固定されず○説明書に鍵を付けた状態の施錠方法の記述ナシ○バッテリー取付時状況不明で取付時鍵穴に鍵の挿入や取付後のバッテリー正常固定など確認できず●事故時状況やバッテリー取付時詳細不明でバッテリーが走行中脱落の原因特定できず製品起因か否か含め事故原因特定に至らず (重傷)	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/09)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300517 2013-2121 2013/10/23 (事故発生地) 福岡県	歩行器 (株) 幸和製作所 HS05CB	店舗出入口で当該製品を使用して歩行中、転倒し、負傷した。	調査の結果、○当該製品は、共通のブレーキワイヤーを用いて、ハンドブレーキの効きの調整も駐車ブレーキのロックも行う構造であった。○左側ブレーキワイヤーが所定の位置からズれていたが、事故当時のブレーキワイヤーと固定ナットの状況は確認できなかった。○固定ナットを適正に締めた場合、ハンドブレーキ操作や駐車ブレーキ操作を行っても容易には緩まないことを確認した。●当該製品のブレーキワイヤーの固定ナットの締め付けが緩んでいたため、使用により駐車ブレーキが作動したか、車輪がロックして、転倒した可能性が考えられるが、事故当時のブレーキワイヤーと固定ナットの状況が確認できないため、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。なお、当該製品は、SG基準に適合している。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/05)
A201300539 2013-2190 2013/10/07 (事故発生地) 埼玉県	自転車 (株) あさひ スピード24-D	当該製品で走行中、ブレーキを掛けたところ、転倒し、負傷した。	○緩やかな下り坂を走行中両手で前後輪ブレーキをかけた際転倒○事故後前輪リムが横振れを起こしリム側面とブレーキシューが一部接触状態○ブレーキシュー接触面に欠損等異常認められず○事故後前輪ハブ軸が前ホーク取付位置からズれて左側脱輪防止ワッシャのフック部が変形、機能せず。ワッシャ取付位置は転倒時に路面等と接触で傷つく位置ではなかった○前輪ハブ軸を固定する左右ナットの内右側ナット接触面は模様が回転方向に均等に摩耗、左側ナットは模様が局所的な潰れ○前輪ハブ軸ナットを緩めた状態で走行した際ブレーキシューとリムの接触は認められたが前輪ロックに至る状況は再現せず●前輪ハブ軸ナットが適正に締付けてない痕跡や脱輪防止ワッシャが機能してなかった事から以前よりブレーキシューとリム側面が一部接触の可能性あるが転倒との関係が特定できず状況も再現できず製品起因か否かを含め事故原因特定に至らず	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/12)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400433 2014-1600 2014/09/12 (事故発生地) 京都府	自転車 (株) ジャイアント ESCAPE AIR 2013年モデル	当該製品で走行中、前ホークが変形し、転倒、負傷した。	調査の結果、○前ホークが後方に変形し、前輪スポーク（1本）、ペダル、左ブレーキにも変形が認められた。○前ホークの変形により、前輪タイヤがフレームの下パイプと干渉し、ハンドルが正常に操作できない状態であった。○前ホークの変形量は221.7mmであり、変形部近傍の塗装には変形に伴うクラックが認められた。○使用者は転倒時の記憶が失われたとのことで詳しい転倒の状況は不明であった。○当該製品は、既に廃棄されていたため、寸法、肉厚、硬さ等の詳細な調査ができなかった。●当該製品は前ホークが後方へ変形し、前輪が下パイプと干渉していることから、前方より何らかの過大な衝撃を受けたものと考えられるが、当該製品は廃棄されており詳細な調査ができないことから、製品起因か否かも含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/10/16)
A201400440 2014-1626 2014/09/13 (事故発生地) 東京都	自転車 トレック・ジャパン(株) 8.3DS	当該製品で走行中、前ホークが破損し、前輪が外れ、転倒、負傷した。	当該製品前輪のクイックリリースが正しく固定されておらず、走行中にクイックリリースが弛み、カムレバーがブレーキ用ディスクローターに食い込み、前ホーク爪部が破損して前輪がホーク爪部から外れ、事故に至ったものと推定される。これらの原因としては、①クイックリリースが弛んだ際、カムレバーがディスクローターと接触する構造であったこと、また、ディスクローターがカムレバーを巻き込みやすい形状であったこと、②使用者がカムレバーの固定状態を確認していなかったことなどが挙げられる。なお、取扱説明書には、「乗車前に、ホイール固定器具が正しく調整され確実に閉じられているか確認する」旨が記載されている。	輸入事業者であるトレック・ジャパン株式会社では、再発防止として、平成27年4月21日に当該製品のリコールを行い、「ディスクブレーキ」と「レバーが180°以上開く恐れのあるフロントのクイックリリース（クイックリリース）」が搭載されているモデルについて、クイックリリースの無償交換を行っている。	(受付:2014/10/20)
A201400465 2014-1691 2014/10/11 (事故発生地) 東京都	電動車いす（ジョイスティック型） アイシン精機(株) PC20シリーズ	使用者（60歳代）が当該製品に乗車中、当該製品の前輪キャストが破損後、壁にぶつかり負傷した。	当該製品の前輪キャストタイヤの触媒の残留量が多かったために逆分解が起り、タイヤ表面に亀裂、剥離が生じてキャストからタイヤが脱輪し、事故に至ったものと推定される。	製造事業者であるアイシン精機株式会社では、再発防止策として事業者は平成26年12月8日に当該製品についてリコールを行い、残留触媒量の低いことを確認した前輪キャストへの交換を行っている。	(受付:2014/10/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400541 2014-1905 2014/07/24 (事故発生地) 大阪府	自転車 ブリヂストンサイクル(株) PNU63B	当該製品で走行中、当該製品のフレームが破断し、転倒、負傷した。	当該製品の破損はヘッドパイプの溶接部付近に発生しており、破断部近傍に溶接線に沿って多数の微細なクラックが認められたことから、溶接施工に起因して発生したクラックの影響で破損し、事故に至ったものと推定されるが、当該製品の各部品の外傷や変形等から、使用状況も事故発生に影響したものと推定される。なお、当該製品の同型フレームはJIS規格を満たしている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/11/28)
A201400625 2014-2167 2014/11/00 (事故発生地) 愛知県	自転車 (株)エンドウ商事 ST-VOA40	当該製品で走行中、ギヤ部が空回りし、バランスを崩して転倒、腰を負傷した。	当該製品は、後ギヤのフリーホイールに不具合があったため、走行中にラチェット機構のつめを固定するバネが変形してつめが戻らなくなり、フリーホイールが空回りし、バランスを崩して転倒に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/12/26)
A201400752 2014-2625 2015/01/31 (事故発生地) 愛知県	折りたたみ自転車 (株)ケイ・エイチ・エス ・ジャパン F-20S-GN	当該製品で走行中、当該製品のフレームが破断し、転倒、負傷した。	当該製品は、フレームメインパイプとヒンジ部の溶接部に溶接不良があったことに加え、ヒンジ固定レバーに緩みがあったため、走行中のストレスによりメインパイプとヒンジ部との溶接部に亀裂が生じて破断し、転倒に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「安全のためにレバー一部が確実に固定されているか確認する」旨、記載されている。	輸入事業者である株式会社ケイ・エイチ・エス・ジャパンでは、再発防止として、2015年2月7日から「点検のお願い」をホームページ及び販売店で掲載している。	(受付:2015/02/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201400780 2014-2710 2014/12/13 (事故発生地) 大阪府	折りたたみ自転車 アサヒサイクル (株) OAH206	当該製品で走行中、ペダルが空回りし 、転倒、負傷した。 (重傷)	当該製品のギヤ台の加工不良があったため、 おねじ径が小さくなりギヤ台と6段ギヤとが十 分に締結されていなかったことにより、走行中 にギヤの空転現象が起こり事故に至ったものと 推定される。	再発防止策として、部品製造事業者は 2015年3月1日よりギヤ台組み立て 時に、おねじ外径の全数検査を開始し、同 年3月17日より加工機械の操作パネルの 変更を行い、非常停止中に復帰しない改善 を行った。	(受付:2015/02/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300595 2013-2380 2013/09/01 (事故発生地) 埼玉県	眼鏡フレーム (株) マーシオンジャパン NIKE Vortex 7070/1	当該製品を使用していたところ、皮膚が炎症を起こした。	○使用者は当該製品をスポーツ用として1年程使用しテンプルと接する耳付近に炎症を起こしたため病院を受診した○炎症を起こしたテンプルのラバー部分には緑色の物質が付着していた○当該品に付着していた物質の分析は実施できなかった○当該品と同様にテンプルに緑色の物質が付着していたとして事故同等品が複数回収されていたが通院に至った事例は確認できなかった○事故同等品に付着していた緑色の物質を分析した結果、汗等の成分と推定される有機物の他にニッケルが含まれていた○使用者によるパッチテストは実施されていなかった。●当該品のテンプルのラバー内側から外側に原因物質が浸出したために炎症を起こしたと推定され原因物質の一つとしてニッケルが考えられたが当該品に付着していた物質の分析ができていないことと使用者によるパッチテストが行われていないことから製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/04)
A201300834 2013-3946 2014/01/01 (事故発生地) 兵庫県	カイロ (足首用) 桐灰化学 (株) なし	当該製品を使用していたところ、足首に火傷を負った。	調査の結果、○当該製品のカイロは、廃棄されており、確認できなかった。○当該製品の専用ホルダーに、穴開き等の異常は認められなかった。○同等品を用いて、実使用時のカイロの温度を測定したところ、異常は認められなかった。●同等品に異常は認められないものの、当該製品のカイロが廃棄されて確認できないことから、製品に起因するか否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/27)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201400066 2014-0352 2014/03/17 (事故発生地) 愛媛県	カイロ（使い捨て式、貼るタイプ） 桐灰化学（株） 貼るタイプはるホットウォーマーK	当該製品を使用していたところ、腹部に低温火傷を負った。 (重傷)	調査の結果、○使用者は、当該製品を、衣類3枚の上から、背中に3枚、腹部に1枚貼り付けて、6～8時間使用しており、背中側に異常はなかった。○使用中、肌の状態は確認していなかった。○使用者は、従前から同様の使用方法で当該製品を使用しており、これまでに異常がなかった。○事故品は廃棄されており、確認できなかった。○同等品の温度測定結果に、異常は認められなかった。●当該製品が異常発熱した可能性や、使用者が途中で肌の状態の確認をしなかったため事故の症状に至った可能性が考えられるが、当該製品は既に廃棄されていたため確認ができず、また、使用者は従前から同様の使用方法で異常を認めていないことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/05/01)
A201400223 2014-0968 2014/06/01 (事故発生地) 静岡県	ライター（使い切り型） (株) 東海 CRML-17	当該製品を含む複数のライターをズボンのポケットに入れていたところ、着火し脚に火傷を負った。 (重傷)	○うたた寝していた時に太股付近が熱くなり座っていた座布団から発煙していたため台所で座布団に水を掛けて戻す途中ズボンから出火した○当該品はチャイルドレジスタンス機能付のやすり式でズボンの中には当該品以外に圧電式ライターが2個入っていた○発煙した座布団を持ち上げた際ればこの吸い殻が座布団から落ちた○事故の前に1時間半程は当該品を含めてライターを使用していない○当該品はタンク上部が焼損していたが風防に過熱痕は無くやすりや点火レバー付近に焼損は認められなかった○ノズルは周辺樹脂が溶融しノズルが開いて点火レバーが下がった状態で固着しており動作確認はできなかった○ノズル及び点火レバー付近に動作を阻害する異物は認められなかった●当該品は製品外部からの延焼により焼損した可能性もあるが樹脂が溶融してノズルが開いた状態で固着しており動作確認ができないため製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/07/18)

